

No.215

令和2年12月定例会

にいざ市議会だより



市役所本庁舎から望む富士山

目次

- P2** 新座市議会議員「新年の抱負」
- P2~3** 新座市のこんなことが決まりました
12月定例会議案審議
- P3~7** 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト
- P7** 全員協議会から
第5次新座市総合計画策定の先送りについて など
陳情
地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました
- P8** 議案等の審議結果
人事紹介

Pick up

新座市役所出張所条例の一部を改正する条例を可決

にいざほっとぷらざの閉館に伴い、東北出張所の位置を変更するため、新座市役所出張所条例の一部を改正する条例を可決しました。にいざほっとぷらざの閉館は令和3年3月31日ですが、年度切替え前後の混雑期を避けるため、東北出張所は3月1日から東北コミュニティセンター内に移転します。



■にいざほっとぷらざの1階にある東北出張所
(3月1日から東北コミュニティセンター内に移転します。)

2月

17日 議会運営委員会
22日 第1回定例会開会

1月

7日 議会運営委員会

令和3年

12月

2日 議会運営委員会
7日 議会運営委員会
16日 議会運営委員会
18日 第4回定例会閉会
22日 朝霞地区一部事務組合議会
23日 志木地区衛生組合議会定例会
23日 議会運営委員会

令和2年

11月

27日 第4回定例会開会
全員協議会
議会運営委員会

議会日誌

次回 **3月定例会** 開会日 **2月22日(月)**
お知らせ

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索

新年の抱負

謹んで新年のご祝辞を申し上げます



議長 公明党 滝本 恭雪
ポストコロナを見据え、更に頑張ります。昨年、市に対し新型コロナウイルス対策の緊急要望書を4度に渡り提出。水道料金の基本料金4か月分の免除等が実現。

副議長 日本共産党 小野 大輔
「新自由主義」「自己責任論」から抜け出し、一人一人が大切にされる社会を実現する年にしたい。「声をあげれば政治は変わる」市民とともに歩みたい。

政和会 助川 昇
責任世代の市民代表として、健全かつ持続可能な財政運営への提言を確実に実行し、笑顔溢れる新座づくりに邁進します。

政和会 小野澤 健至
市民の皆様が本当に必要なとしている、実現可能な政策を市政に届け、新座市の明るい未来を切り開いて行くために、引き続き尽力して参ります。

政和会 鈴木 明子
新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見通せない状況ではありますが、市民の皆さんの声を市政に届けるよう、努力してまいります。

政和会 池田 貞雄
今年開催の東京オリ・パラに向け、スポーツ都市にいざを指して市民の方々とキャッチボールを続け住んでみたい住み続けたい新座市をつくりたい。

政和会 嶋野 加代
一日も早く普通の暮らしが戻りますように。こんな時代だからこそ、ぬくもりのある地域社会を。2020東京オリ・パラの成功目指してがんばります。

政和会 平野 茂
いよいよオリパラが開催され世界が明るく元気に輝く瞬間です。オリパラから活力を頂き、新たな生活様式に合う、新たな街づくりに尽力してまいります。

由臨会 荒井 規行
誰もがわかりやすい市政、持続可能な市民サービスの再構築、財政健全化を推し進め、笑顔あふれる街づくりを全集中で取り組めます。

由臨会 鈴木 芳宗
人類の試練を乗り越え、市民の皆様への安心、豊かな暮らしを支える堅実な財政構築を目指し、皆様の声に応える自身の役割に初志貫徹して参ります。

由臨会 上田 美小枝
虐待やいじめにあっている子どもを一人でも少なくしたい。無くしたい。このエネルギーを胸に市政に取り組んでいきます。買っていきます。明日の為！

由臨会 島田 久仁代
コロナ禍で社会に潮流変化が生じ、更に少子高齢化の進展等により持続可能性への懸念も高まっている。議会の使命を果たすべく力を尽くして参ります。

由臨会 米橋 結太
市政に若さと実行力を。百年後の新座市を守るべく今日と未来(あした)の架け橋として皆様のお声を市政に届けて参ります。

公明党 白井 忠雄
コロナ禍での安全・安心な生活を引き続き応援してまいります。昨年は特別定額給付金(10万円)、またその後の新生児にも10万円が支給されています。

公明党 鈴木 秀一
昨年はコロナ禍の中、市内飲食店を支援する地域応援がらすクーポンの配布が実現できました。今年も地域のお店を守る政策に全力を尽くして参ります。

公明党 伊藤 智砂子
子どもの希望あふれる未来のため、コロナ禍で影響を受けるひとり親家庭への支援、保育士の処遇改善を実現しました。今後も支援の充実に取り組めます。

公明党 佐藤 重忠
子どもたちの学習支援のため全ての児童・生徒に1人一台の端末整備が実現しました。引き続き平等なオンライン学習の環境の実現に取り組めます。

公明党 谷地田 庸子
公明党は毎年新座市の地域活性化のため地元事業者への優先発注を訴えてきました。コロナを乗り越えて経済再生を共に目指して参ります。

公明党 野中 弥生
コロナに便乗した詐欺やひったくり、空き巣被害に対し注意喚起を強化しました。これからは皆様の安全安心を守るため全力で取り組んでまいります。

市民と語る会 高邑 朋矢
コロナとワクチンに最大限の注意を払って、笑顔溢れる年にしたいものです。子ども達と学び、駅立ち、川掃除、トレーニングに燃えます。よいお年を！

市民と語る会 富永 孝子
障がい当事者の立場を活かし福祉、教育、環境、防災など様々な分野で「誰も置き去りにしない新座」を目指ししっかり働いてまいります。

日本共産党 石島 陽子
コロナ危機の下、国民の声で少人数学級に踏み出します。声をあげれば政治は変わります。誰もがその人らしく暮らせる新座市のため今年も頑張ります。

日本共産党 嶋田 好枝
コロナの一日も早い収束を願います。子ども達が安全に登校でき、個性豊かに伸び伸びと成長できる新座市を望みます。教員の多忙化解消の実現を。

日本共産党 辻 実樹
障がいのある方が暮らしやすいまちになれば、みんなにとって暮らしやすいまちになります。そのために市民の声を聞き力を尽くしたいと思います。

日本共産党 小野 由美子
「にいバス」の運行を早急に見直し、地域からの要望を取り入れ、市民から親しまれるような「にいバス」になるよう、全力を尽くします。

日本共産党 笠原 進
新座市の財政力は全国初市の中で10位で全国上位です。12月議会での福祉制度の廃止・削減は本当に残念。福祉の復活充実のためがんばります。

新座市のこんなことが決まりました 12月定例会 議案審議

新型コロナウイルス感染症対策事業に係る経費など

令和2年度新座市一般会計補正予算(第9号)を可決

既定の歳入歳出予算に、10億5千164万円を追加し、総額を73億3千672万4千円とするものである。本補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る経費を始め、東北出張所の移転や市民ギヤラリーの整備に係る経費等を計上するほか、職員の配置状況等により人件費を減額するものである。歳入については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの内示等のあった国県支出金等を計上するものである。

本補正予算によって生じた収支差金11億217万9千円については、財政調整基金に積み立てるもので、積立後の財政調整基金の残高は20億5千980万7千円となる。

債務負担行為については、生涯学習センター原状回復工事設計業務委託事業について設定するものである。

質疑では、「家具転倒防止器具等支給事業はどのような経過で廃止となったのか」「PCR検査等委託料については、将来的に国庫補助金や交付金として全額支給されることを考えてよいのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

本会議では、「児童発達支援センターへの防災備蓄資機材倉庫の設置が見送られたが、災害はいつ起こるか分からず、減額するべきではない」などの反対討論、「財

政非常事態宣言の発出という未曾有の状況の中、やむなく歳出を削減する一方で必要な予算を確保し、市民生活へ一定の配慮がなされていることを評価する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

新座市立公民館、図書館、スポーツ施設等の利用時間等を改定

新座市立公民館条例等の一部を改正する条例を可決

新座市立公民館、栄緑道の庭球場、ふるさと新座館ホール、福祉の里図書館及び新座団地図書室を除く新座市立図書館、新座市コミュニティセンター及び大和田ファミリープールを除くスポーツ施設の利用時間等を改めるため、提案するものである。

質疑では、「それぞれどういう目的で利用を廃止とするのか。廃止による削減額はどれくらいか」「なぜ福祉の里体育館だけ夜間利用が廃止されるのか」「8割もの利用率がある施設の利用を、費用削減のために制限していくのが、公共施設の在り方として本当に正しいことなのか」などがあり、文教生活常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「たくさんの人たちが喜んで利用している施設を閉じてしまわなければならないほど市の財政は困窮していない」「福祉の里体育館は障がい者の利用が多く、他の施設を案内されても対応が難しい」「市長や議長や教育長の公用車も廃止できない状況で、市民に対して負担を押しつけ

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 伊藤智砂子

自主防災組織における女性リーダー育成の現状と取組は

男女共同参画プランに、自主防災組織における女性の参画を促進し、女性の意見が適正に反映されるよう努めるとともに、女性リーダーの育成を図るとあるが、現状と今後の取組について伺う。

自主防災会における女性役員の積極的登用を毎年依頼しており、女性の会長や役員が増えている。今後も働き掛けを継続していく。

成年後見制度の利用を促進する中核機関を設置すべきでは

同制度は、認知症等により判断能力が不十分な人が不利益を被ることのないよう法律面で支援する制度だが、周知が進んでいない。支援が必要な人に迅速かつ的確な支援が可能な中核機関を設置すべきと考えるが、見解を伺う。

中核機関として、市民が利用しやすい窓口の設置に向け、国の基本計画に沿って検討を進めている。今後は関係機関と連携を図り、引き続き検討を進めていく。



成年後見制度の案内パンフレット



公明党 野中 弥生

感染リスクのないオンライン診療の周知を

コロナ禍で外出自粛を促され、病院に行けず症状が悪化するようなケースもある。受診する患者や医師、院内感染へのリスクも回避できるオンライン診療に関する現状と市民への周知について、市の見解を伺う。

市内11医療機関で実施している。感染防止に重要であること認識しており、パソコンが苦手な高齢者でも電話のみで受診できることも含めて、ホームページや広報等でしっかり周知していきたい。

高齢者にも対応する虐待通報ダイヤル#7171の周知を

児童、高齢者、障がい者虐待の全てに対応する、埼玉県虐待通報ダイヤル#7171の周知について、市の見解を伺う。

24時間365日通報できる利便性がある。県では毎年7月に虐待ゼロ推進月間としてPRに力を入れているが、市でも引き続きホームページや広報、ポスターの設置等で周知を図っていききたい。



埼玉県虐待通報ダイヤル#7171のリーフレット



政和会 鈴木 明子

高齢者いきいき広場について

事業見直しによって令和3年度は休止となるが、利用者で自主運営ができるのであれば場所提供できると担当課から説明があった。今後の市の方針を伺う。

市の財政負担を伴わない形で広場の運営が可能であれば、是非活用していただきたいと考えている。今後各施設の管理運営委員会と協議しながら、活用是非について検討していきたい。

志木駅南口に飛来するムクドリ

定期的な現場確認と追い払い作業を継続していく

志木駅南口スクランブル交差点付近に飛来するムクドリは、群れが騒ぐ鳴き声は相当な騒音であり、付近のベンチや道路にはたくさんのふんが落ちていた。今後の市の対策を伺う。



志木駅南口駅前スクランブル交差点



政和会 小野澤健至

NHKによる住民票交付請求時の疎明資料の内容は

NHKによる住民票の交付請求時に、どのような疎明資料が提出されているか伺う。

法人等による第三者請求の際の疎明資料としては、契約書及び未払い金がかかる書類を求められているが、契約書は保存年限を超過して提示できない場合でもそれに代わる書類の提示を求めている。提出資料や請求理由を慎重に審査の上、交付の可否を判断している。

点字ブロックを塞いでしまうことへの対策は

志木駅南口バス停でバス待ちの人の列により点字ブロックを塞いでしまうケースが見受けられるが、対応は検討しているか。

バス事業者によると、注意喚起が現在も改善されていないことである。今後現地調査を行い、必要に応じて看板や足跡マーク・白線等の路面標示の設置を検討し、乗客の列を整えるよう対応を図りたいとのことであった。



点字ブロックを塞がないよう対策が求められる志木駅南口のバス停



由臨会 上田美小枝

コロナの影響で全国的に増加しているDV相談の状況は

テレワークで配偶者等と過ごす時間の増加、経済的な不安によるストレス等、コロナの影響によりDVの相談件数が増加している。本市の状況について伺う。

4月から10月までの間、DV等相談62件のうち38件は新規で、主な内容としてDV被害者に対する特別定額給付金の支給に関する相談が28件あった。また、DV被害者の同行支援及び庁内外との連携支援は26件あった。

自主欠席している児童・生徒への学習の確保の対応は

家庭と学校をオンラインでつなぎ学習をサポートしている

感染者による欠席措置、感染への不安、同居高齢者への感染リスク等により、学校再開後も自主欠席している児童・生徒がいると報じられている。本市の状況と、欠席児童等の学習の確保について伺う。



公明党 谷地田庸子

学校へ登校できない児童・生徒にタブレット端末の活用を

学校へ登校できない児童・生徒がオンラインで自宅学習できる取組は、個々の状況や時代に合った好ましい変化だと考える。タブレット端末を活用した取組について、市の見解を伺う。

一人一台の端末整備が実現し、傾向の児童・生徒への対応に大いに活躍すると思っている。学習支援だけでなく、悩み相談等幅広く活用していきたい。

フードドライブを普及する取組の実施を

市役所窓口で実施できないか時期を見極めて検討していく

コロナ感染拡大防止のため各せて行う予定だったフードドライブも実施できなかった。フードドライブの普及のために、今後どのような取組を実施していくか、市の考えを伺う。



フードドライブにお持ち寄りいただいた食品

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市内5か所に開設されている高齢者いきいき広場(写真は八石)

高齢者いきいき広場の継続を財政的な状況を踏まえて休止と方向づけた

老人福祉センターは遠くへ行けないので、近場にあるいきいき広場が中止されると困るとい

令和2年2月の初乗り料金の改定(740円→500円)に合わせ

世田谷区は、社会的インフラ維持のため、福祉の職員・教

医療、介護、福祉等の職員に対するPCR検査の充実を

世田谷区は、社会的インフラ維持のため、福祉の職員・教

市単独事業であるため減額の方針を決定した

石島 陽子 日本共産党



市営墓園内の合葬墓設置予定場所

市営墓園の合葬墓の整備スケジュールは

現時点では未定で今後の財政状況を見極め改めて検討する

市では、国の補助金を活用し、65歳以上の高齢者及び基礎疾

市では、国の補助金を活用し、65歳以上の高齢者及び基礎疾

市では、国の補助金を活用し、65歳以上の高齢者及び基礎疾

市では、国の補助金を活用し、65歳以上の高齢者及び基礎疾

市では、国の補助金を活用し、65歳以上の高齢者及び基礎疾

小野 大輔 日本共産党



林間学校助成金の継続と増額の検討を

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

林間学校は、子どもたちにとって思い出に残る大切な行事

嶋田 好枝 日本共産党



手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

手話通訳を用いた市長年頭挨拶(市公式YouTubeから)

由臨会 島田久仁代



新座駅南口ロータリー前交差点

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

新座駅南口ロータリー前交差点の追加設置を要望した

政和会 助川 昇



石神第一児童遊園に設置されている横断幕

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

石神第一児童遊園のような横断幕であれば、子どもも大人

市民と語る会 高邑 朋矢

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 富永 孝子

自動車改造費助成事業を廃止せず減額の方角で再検討を

Q 下肢が不自由な方のため...

A 市独自事業であるため見直し...

Q 市民の憩いの場、市民ボランティアの活動の場として有効...

A 来年度以降、総合運動公園の管理の中で活用することとし...



市民ボランティアの活動の場として有効利用されてきた本多の森のお花畑



公明党 白井 忠雄

市民からガバメントクラウドファンディングの意見募集を...

Q プロジェクトを具体化して共感できる方から寄附を募る...

A 広く賛同いただける取組を見つけては難しいと感じている...

Q 「マイ・タイムラインカード」を作成し全戸配布しては...

A 「マイ・タイムライン」作成の手引をホームページに掲載し、啓発のリーフレットを危機管理課窓口において配布したい。



市ホームページに掲載された新座市版マイ・タイムライン



公明党 佐藤 重忠

市で保育園と小規模保育事業所のマッチングを...

Q 2歳児までを預かる小規模保育事業所は、3歳になる児童の受入先となる保育園等の連携施設を定める義務があるが、契約できていない事業所が多い。市でマッチングを主導すべきではないか。

A 連携施設を確保できていない場合は、保育施設入所事務の利用調整において当該児童を優先すること確保が不要となる経過措置により対応している。今後保護者が安心して事業所を利用できる取組を研究していく。

Q 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象とする風しん抗体検査を促進するため、しつかりPRを行うべきではないか。

A 市ホームページのほか、広報にいざ1月号の記事に掲載し、制度の周知を図っていく。また、未受診者に対し個別通知による受診勧奨を2月に行う予定である。



日本共産党 笠原 進

歳入で15億円増え歳出で15億円減り25億円の赤字は解消...

Q 来年度の予算編成について、9月議会と現在とでは大きく変わった。14億円以上も減ると見込んだ法人市民税等は、既に80%以上も納税されている。財政調整基金は5億円の見込みが20億円へと15億円も増えた。歳出は9月時点より人件費で2億円、投資的経費で13億円減った。歳入で15億円増え、歳出で15億円減ったので、「25億円の赤字」は解消された。

A 今年度の減収はそれほどでもなく、議員の言とおりにだが、来年度に減収になるかと見ている。9月に示したのは試算である。

Q コロナ対策として妊婦の交通費補助の実現を...

A 9月議会でも提案いただいた。財源が確保できれば、補助を実施したいと考えている。



日本共産党 辻 実樹

精神障がい者通院医療費助成制度は廃止せず事業の継続を...

Q 精神障がい者の通院継続を確保し症状の安定を図るとともに、社会復帰を支えるための精神障がい者通院医療費助成制度は、必要な事業であり、継続を願う。

A 本事業は市独自事業として実施してきたが、国の自立支援医療制度において既に月額の上限負担額が設定され、医療費の軽減が図られていることから、事業見直しの中で総合的に検討している。

Q こもれば通りから本庁舎までの動線上に点字ブロックを...

A 本庁舎への動線上は車両の往来が多いため点字ブロックの設置は難しいが、タクシー乗場及び第二庁舎までの動線への設置を検討したい。



点字ブロックの設置が望まれるタクシー乗場と第二庁舎入口までの動線



日本共産党 小野由美子

介護士の負担軽減のため宿舎借上げの助成を...

Q 普段の重労働に加えて、コロナ禍で感染防止にも配慮している介護士の通勤の負担を軽減するため、宿舎借上げの助成を実施してはどうか、市の考えを伺う。

A 介護士を含む介護職の方に市ができることを検討するためアンケートを行ったが、宿舎借上げの助成について要望はなかった。しかしながら、潜在的なニーズはあると考えており、宿舎借上げの助成を含めた支援制度について、引き続き検討していく。

Q 集団資源回収事業への奨励金の継続を...

A 厳しい財政状況のため休止させていたが、PTAでは奨励金を財源として、子どもたちに文化芸術に触れられる事業を行ってきた。町内会や各種団体も同様に奨励金を貴重な財源にしている。各種団体が事業を継続できるよう、集団資源回収事業奨励金の継続を願う。



A 貴重な財源であることは承知しているが、厳しい財政状況のため、休止させていただきたい。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市内にあるレジャー農園の様子



由 臨 会
鈴木 芳宗

侵入盗に対する防犯対策は
市民へ注意喚起しながら警察署と連携して対策を講じる

Q 片山・野寺地域で侵入盗が多発しており、町内会等でも回覧板での注意喚起やボランティアによるパトロールを活性化している。市としての防犯対策を伺う。

A 広報、防災無線、市のホームページやSNS等を通じて、市民の皆様へ広く注意喚起することに取り組んでいる。今後も新座警察署と連携を図りながら必要に応じて対策を講じていく。

レジャー農園の活用に関する市の方針は
農協と連携を図りながら開設を積極的に支援していく

Q コロナ禍における密にならない活動としてレジャー農園への注目が高まっている。各農家が30年の期限を迎える生産緑地の見直しを進める中で、レジャー農園の活用について市の方針を伺う。

A 法制定によって生産緑地にもレジャー農園を開設できるようになり、農家の皆様から農園の開設に関する相談が寄せられている。農協と連携を図りながら農園の開設を積極的に支援していく。



由 臨 会
荒井 規行

コミュニティ・スクールの充実やモデル校の設置を
モデル校の設置を検討していく

Q コミュニティ・スクールの成果と課題、今後の展望を伺う。また、更なる充実や情報共有のためモデル校を設置してはどうか。

A 学校と地域との協力関係は充実してきた。今後は、学校運営協議会による学校運営への更なる参画が必要であり、モデル校の設置を検討していきたい。

コロナ禍における介護予防普及啓発事業等の工夫を
少人数開催やオンラインによる実施を検討している

Q コロナにより介護予防普及啓発事業等の中止が続いている。現在の状況、②課題、③講座等のウェブ開催、開催方法の工夫や介護予防ガイドブックの高齢者への全戸配布の検討について伺う。

A ①実施を中止している。②身体機能の低下により、フレイル(虚弱)になる高齢者の増加が懸念される。③今後は少人数開催やオンラインによる介護予防教室の実施を検討している。また、令和3年度には、介護予防ガイドブックの全戸配布を実現したい。



新座市介護予防ガイドブック2020



由 臨 会
米橋 結太

公共交通の利便性向上検討会
議の動向と延伸への取組は

Q 県の公共交通の利便性向上検討会において、都営地下鉄12号線を含む鉄道路線の整備及び延伸の方向性を年度内に定めると聞いている。同会議の動向と延伸実現への取組について伺う。

A 現時点で同会議の新たな指標は、災害時の輸送対策等、本市のまちづくり構想と適合する部分もあるので、県との連携を図りながら、12号線の延伸に高い評価を頂けるよう努めていく。

総合運動公園陸上競技場の公認更新の必要性は
必要性は十分認識しているが先送りは仕方がない

Q 日本陸上競技連盟第3種公認陸上競技場である本市の陸上競技場から多くの名選手が輩出されており、公認更新は必要と考えるが、その必要性を伺う。

A 多くの皆様に利用いただいている陸上競技場の公認更新の必要性は十分認識しているが、厳しい財政状況の中、先送りは仕方がない。今後の財政状況を見ながら再度の公認取得を検討していく。



日本陸上競技連盟の公認更新が望まれる総合運動公園陸上競技場

市長から報告を受けました
全員協議会から

令和2年11月27日

第5次新座市総合計画策定の先送りについて

今年度策定予定の第5次新座市総合計画を始めとする計画について、コロナウイルスによる市財政に与える影響は深刻な状況が予想され、計画の裏付けとなる今後の財政の見通しを立てることが難しいため、原則として先送りとした。総合計画は、市のまちづくりの指針となるものであり、できる限り早く策定に向けた検討を再開したいと考え、当初は1年先送ることとしていたが、コロナウイルスの終息の兆しが見えない状況下に加え、市の財政事情や事業削減の取組を進めている現状等を総合的に勘案し、2年先送ることとした。計画の空白期間となる令和3・4年度については、市政運営の基本的な考え方を「短期的な方針」として策定し、この方針に基づいて、市政を推進していきたい。計画策定に向けた協議については、コロナウイルスの影響を踏まえ、今後の財政見通しを立てた上で、令和3年度後半に本格的に再開し、4年度上半期を目的に審議会で審議いただくとともに、総合計画特別委員会での審議を経て、4年12月議会に計画の基本構想素案を議案として提出予定である。

令和3年度当初予算編成に向けた事業見直しについて

本市は、近年の大変厳しい財政状況の中、コロナウイルスの影響による市税等の大幅な減収が見込まれるため、財政非常事態を宣言した。また、庁内に財政再建戦略会議を設置し、現在、市独自事業の見直し等の6つの視点に基づき、各種事業の見直しを進めている。見直しの中でも、特に市民生活に影響を及ぼすものは早急に市民に周知する必要があるため、他に先立つて廃止等の方針を決定した。決定した事業は41事業で、本日は本定例会の議案として提出している条例の改廃を伴う事業を中心に、主なものについて説明する。〈集会所管理〉ふれあいの家の開所日を週6日から週5日に変更〈福祉手当支給〉非課税世帯に対する支給月額を8千円から5千円に改定するとともに、新規に障がい者手帳を取得した時点で65歳以上の方を支給対象外とし、あわせて難病患者支援金を廃止〈こども医療費助成〉高校生年代の通院分を対象外とし、非課税世帯の入院時の食事代補助を廃止〈敬老祝金支給〉現行の88歳に1万円・99歳以上に2万円の支給を、100歳に達する年度に1万円1回限りの支給に改定〈重度要介護高齢者手当〉65歳以上の要介護4又は5該当者のうち、世帯員全員の市民税が非課税の方に対する支給月額を8千円から5千円に改定し、いずれかの世帯員の市民税が課税されている方を支給対象外とする。〈公園管理(栄庭球場)・体育施設運営管理・市民総合体育館運営管理〉運動施設について、毎週月曜日を休場・休館、大和田ファミリースポーツを休止〈公民館施設管理〉公民館、コミュニティセンターについて、毎週月曜日全日と日曜日夜間を休館〈オンブズマン制度運営〉オンブズマンを廃止

陳情

閉会中に審査した陳情

陳情第2号

資産課税の軽減等に関する陳情書

付託先 総務常任委員会
審査結果 趣旨採択

陳情第4号

生産緑地の追加指定等に関する陳情書

付託先 建設常任委員会
審査結果 趣旨採択

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は4件で、そのうち3件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

送付先 内閣総理大臣
厚生労働大臣

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

送付先 内閣総理大臣
厚生労働大臣

犯罪被害者支援の充実を求める意見書

送付先 内閣官房長官
総務大臣
法務大臣
厚生労働大臣
国土交通大臣
国家公安委員会委員長

自治体の財政負担なく「社会的検査」ができるように、PCR検査の国庫補助を増やすことを求める意見書

送付先 内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣

